

# 大津町 議会だより 入 選



県内の町村議会の広報紙を審査する広報コンクルールの表彰式が11月7日熊本市健軍の県市町村自治会館であり、大津町議会だよりが入選しました。

11月6日、球磨郡錦町の議会広報委員会の皆さんが、「大津町議会だより」の研修にられました。その後総合運動公園を視察され大津町のホテルに宿泊されました。



## “ね” 念には念を入れ

いろはにほへと 19

「念には念を入れ」という文句は、物ごとすべてに十分に気をつけるという意味で、失敗をさせないための助言である。江戸時代中期以降、黒船の来航と、それにそなえるための増税を中心に物価高騰がつづいた。天保の頃から幕末にかけては飢饉があつて、社会不安は政情不安とからんで増大した。安政の仮条約以後の井伊太老の開港政策は、貿易をめぐる物価変動と高騰に拍車をかけた。そんな時期に作られた大棒歌留多には、油断をいましめる文句が、くどいほどに多い。それは、庶民が不安な世相のなかでくらししていた反映だろう。

## 編集後記

県下の市町村が財政面で苦しむ中、大津町は当初の予定より4億円も税収が増加しました。これは町に立地する企業の業績が好調だからです。

(坂本記)

今回議会だよりが初めて表彰を受けました。これも町民の皆様方のご支援のたまものだ

## 議会広報編集特別委員会

委員長 長俊彦  
委員 荒木忠道  
副委員長 吉田光明  
委員 坂本典則  
委員 新開則三  
委員 鈴木ムツ

この議会だよりはリサイクル推進のため古紙一〇〇%の再生紙を利用しています。